

2024年8月1日

報道機関 各位

**長崎大学経済学部が長崎市内の事業者5社と連携  
「課題発見と解決」社会イノベーション領域演習報告会を開催**

長崎大学経済学部では、令和5年度より、グローバルな視野を持って現代の経済・経営の諸課題を解決できる実践的エコノミストの育成のため、2コース（経済、経営）×3領域（国際ビジネス、地域デザイン、社会イノベーション）の6つのカテゴリを設けて学生教育を実践しています。

このうち、社会イノベーション領域では、2年生を対象として、「地域や社会にある生きた課題」すなわち、県内事業者がまさに今、直面している課題を題材にした各クラス定員8～9名程度の少人数教育（ゼミ）科目の「領域演習」を実施しています。

この度、課題を持つ事業者と各クラスが、具体的に課題解決に取り組んできた成果について、下記のとおり報告会を開催いたします。

## 記

日時 令和6年8月6日（火）14時30分～17時30分

場所 長崎大学経済学部（片淵キャンパス）新館101教室（別紙）

内容 担当事業者ごとのテーマに基づいた学生11チームの研究発表

No.	事業者名	指導教員名	課題
1	株式会社前田商会 (長崎市岩川町)	西村 宣彦	若者に受け入れられる質屋へ ～将来の商材開発～
2	月香園製茶株式会社 (長崎県西彼杵郡時津町)	木村 眞実	お茶の消費増加に向けて ～インパクトのあるパッケージ開発～
3	山道水産株式会社 (長崎市江戸町)	高井 計吾	干物を通して水産加工業の未来を考える ～技術の伝承と魅力の発信～
4	株式会社タナカヤ (長崎市浜町)	辺見 英貴	新規事業を軌道に乗せる ～新商品洋菓子カステリーの販売促進～
5	有限会社海野清掃産業 (長崎市茂木町)	津留崎 和義	使用済み品のリサイクル率の向上 ～消費者の意識改革を目指して～

社会イノベーション領域に所属する学部生たちが、何をどのように考え、発見した課題を解決に導くのか、報告会の取材、報道をお願いできれば幸いです。

なお、取材いただける場合は、下記の担当者まで事前にメールで連絡いただければ幸いです。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学経済学事務課総務係 末永世津子 Email: [ecso@ml.nagasaki-u.ac.jp](mailto:ecso@ml.nagasaki-u.ac.jp)

【参考情報】

- ・ 第 1 回「領域演習」講義の実施状況について

<https://www.econ.nagasaki-u.ac.jp/news/2024/06/2024.06.11a.html>



- ・ 開催場所について



長崎市片淵 4-2-1 (長崎大学片淵キャンパス)